

封筒ラベルの4桁の数字をご記入ください



--	--	--	--

質問25

地域の中に精神科デイケア以外の資源がある場合、他の資源との関係で精神科デイケアの利用の原則としてはどのような点が最も重要であるとお考えになりますか？下から1つ選んでください。また、この点に関してご意見があれば、自由記載欄に記入してください。

- 他の資源との共用はあまり望ましくなく、デイケア利用の場合には他の資源は利用しない方が良い。
- 治療機能を優先させるべきであり、一定レベルに達したときはその他の資源を利用すべきである。
- 複数の資源を利用することはむしろ望ましいので、複数の資源に利用を促す。

自由記載欄：

質問26

今後、精神科デイケアに関して改善すべき点として、以下の中からあてはまるものを選んでください(複数回答可)。また、この点に関してご意見があれば、自由記載欄に記入してください。

- 定員をもっと少なくした、こじんまりとしたデイケアが増えることが望ましい。
- 配置するスタッフ数に対して、診療報酬額が少ない。
- 交通手段が限られ、通所が出来ない場合が多く、送迎を診療報酬上でも認めるべきである。

自由記載欄：

質問27

アンケートにお答えいただいた方の職種を、以下から1つ選んでマークしてください。

- | | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 看護職員 | 作業療法士 | ソーシャルワーカー | 心理技術者 | 医師 | その他 |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

--

以上で質問を終了します。ご協力有り難うございました。

このアンケート用紙は同封の封筒で 1. 月 26日までにご返送ください。

個人調査用紙

氏名(イニシャルで記入してください)			殿	記入要綱を参照し、記入例に基づいて鉛筆で記入してください											
① 主病名	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m		
② 満年齢	□□ 歳			③ 性別	男	女									
④ 制度利用	a	b													
⑤ 年金・生保の受給	a	b	c												
⑥ 他施設の利用	a	b	c	d	e	⑦ 世帯環境	a	b	c						
⑧ 住居環境	a	b	c	d	e	f	g								
⑨ 初回参加開始日	昭和	平成	□□	年	□□	月	□□	日							
⑩ 直近参加開始日	昭和	平成	□□	年	□□	月	□□	日							
⑪ 参加頻度	a	b	c	d	e	f	g	h							
⑫ 入院回数	a	b	c	d	e	f	g	h							
⑬ 初回入院日	昭和	平成	□□	年	□□	月	□□	日							
⑭ 最終入院日	昭和	平成	□□	年	□□	月	□□	日							
⑮ 学歴	a	b	c	d	⑯ 職歴	a	b	c							
⑰ 経験年数	a	b	c	d	e	f									
⑱ 個人評価(別添1)															
A 身だしなみ	5	4	3	2	1	B 生活リズム	5	4	3	2	1				
C 疎通性	5	4	3	2	1	D 自己表現	5	4	3	2	1				
E 柔軟性	5	4	3	2	1	F 集中力と根気	5	4	3	2	1				
G 常識的行動・マナー	5	4	3	2	1	H 対人交流	5	4	3	2	1				
I 余暇・社会資源の利用	5	4	3	2	1	J 役割行動と意識	5	4	3	2	1				
⑲ デイケアの目的(別添2)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
⑳ 処遇の適正さ	a	b	c	d											
㉑ 変化した点(別添3)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20										

平成12年度厚生科学研究 「精神科デイケア・ナイトケアの治療機能と機能分担に関する研究」

※ この欄は記入しないでください	施設コード	□□□□	患者コード	□□□
				48

別紙：個人調査の記入要綱

●貴施設のデイケアに登録されている全員の利用者に関し以下の項目について調査用紙に記入してください。

- ①主病名：以下の中から該当する主病名を選び、その記号を記入して下さい。
a 精神分裂病、b 躁鬱病、c 神経症、ストレス関連障害、d アルコール症を含む物質中毒、e 成人の人格障害、f 症状性を含む器質性精神障害、g 精神遅滞、h 心理的発達の障害、i 小児期、青年期の行動・情緒障害、j 生理的障害、身体要因に関連した行動症候群、k てんかん、l 痴呆、m その他
- ②年齢：満年齢を記入してください。
- ③性別：男女のいずれかを選んでください。
- ④制度利用：精神保健福祉法 32 条による公費制度を利用しているか否か、以下に示す項目の該当する記号を選んでください。
a 利用している（申請中含む）、b 利用していない
- ⑤年金や生活保護の受給：受給を受けているものを選んでください（複数回答可）
a 生活保護、b 障害年金
- ⑥他施設の利用：現在利用している他の施設を下から選んでください（複数回答可）。
a 小規模作業所、b 通所授産施設、c 地域生活支援センター、d その他
- ⑦世帯環境：下に示す項目から、該当する記号を選んでください。
a 家族同居、b 単身、c 共同生活（社会復帰施設等の利用等を含む）
- ⑧住居環境：下に示す項目から、該当する記号を選んでください。
a 自己所有の住宅、b 賃貸の住宅、c 援護寮、d 福祉ホーム、e グループホーム、f 救護施設、g その他
- ⑨初回参加開始日：デイケアへ初めて参加を開始した年月を記入してください。
- ⑩直近参加開始日：デイケアへの参加が中断されている場合、直近の参加開始日を年月で記入してください。
- ⑪参加頻度：過去 1 ヶ月間の参加頻度について、下のなかから該当する記号を選んでください。
a 週 1 回未満、b 週 1 日、c 週 2 日、d 週 3 日、e 週 4 日、f 週 5 日、g 週 6 日、h 週 7 日
- ⑫入院回数：これまでの通算の入院回数について、下から該当する記号を選んでください。
a 0 回、b 1 回、c 2 回、d 3 回、e 4 回、f 5 回、g 6～10 回未満、h 10 回以上
- ⑬初回入院日：初回の入院年月を記入して下さい。
- ⑭最終入院日：最終の入院年月を記入して下さい。
- ⑮学歴：該当する記号を下から選んでください。
a 中学卒（以下も含む）、b 高校卒（中退含む）、c 短大卒（中退含む）、d、大学卒（中退含む）
- ⑯職歴：職歴の有無について該当する記号を下から選んでください。
a 有り、b 無し
- ⑰経験年数：⑮で a の場合のみ、該当する通算就労経験年数を下から選んでください。
a 3 年未満、b 3～5 年未満、c 5～10 年未満、d 10～20 年未満、e 20 年以上、f 不明
- ⑱個人評価：別添 1 の「デイケア評価」の A～J 項目に関する評価を行い、その合計点を記入してください。
- ⑲デイケアの目的：利用者毎にデイケアの目的をあげるとすると、別添 2 にあげた 10 項目の目的のうち、最も大事な目標と次いで大事な目標の 2 つを選んでその番号を選んで

ください。

- ⑱職員からみて、利用者がデイケアに通っていることは適切な処遇であると考えますか？
以下のうちから、あてはまるものを1つ選んでください。
a 適切な処遇である、b 他の場所がないので仕方がない、c あまり適切ではない、d
判断できない
- ⑳職員からみて、利用者がデイケアを開始してから変化した点について、別添3にあげられた諸点のうちあてはまるものを3つ選んでください。

別添2 デイケアの目標

- ① 生活にリズムをつける
- ② 社会性を身に付ける
- ③ 障害の受容を促進する
- ④ 日常生活能力の向上
- ⑤ 居場所の提供
- ⑥ 病気の症状を軽くする
- ⑦ 仲間づくり
- ⑧ 集中力、持続力をつける
- ⑨ 就労の準備
- ⑩ 食事の提供

別添3 デイケアを利用しての変化

- ①規則正しい生活ができるようになった
- ②生活に張りが出てきた
- ③人と気軽に話ができるようになった
- ④安心して過ごせる場所ができた
- ⑤話ができる友人が出来た
- ⑥人と適度な距離が取れるようになった
- ⑦いやなときにははっきりといやと言えるようになった
- ⑧根気、やる気、元気が出てきた
- ⑨活動と休息のバランスをうまく取れるようになってきた
- ⑩病気の症状が軽くなった
- ⑪よる良く眠れるようになった
- ⑫周りのことをあまり気にしなくなった
- ⑬病気であることを気にすることが少なくなってきた
- ⑭他にも病気の人がいることがわかって安心できるようになった
- ⑮自分で食事が作れるようになった
- ⑯家族ともめることが少なくなった
- ⑰生活の幅が広がった
- ⑱あまり変らない
- ⑲かえって具合が悪くなった
- ⑳人間関係で緊張が取れない

資料2

表:2-1

資料2

精神科デイケア施設調査 集計

郵送枚数	1,069	通	
無効枚数	50	件(デイケアがない、閉鎖等の理由)	
ダブリ枚数	2	件(重複発送)	
実郵送数	1,017	件	全体の郵送数より、無効の枚数を除いたもの
返信枚数	787	通(返信率77.4%)	
有効件数	784	通(有効率77.1%)	施設票が記入されているもの

表:2-2

資料2

平成13年度厚生科学研究「精神科ダイヤグラム」個人票返信率集計

	発送 施設数	無効	対象 施設数	返信 施設数	返信率 ①	個人票 返信 施設数	調整 施設数	実発送 施設数	集計対象 施設数	返信率②	個人票集計 対象人数
大規模	75	1	74	48	64.9%	43	4	78	47	60.3%	2,703
小規模	75	3	72	51	70.8%	51	-4	68	47	69.1%	1,383
診療所	75	2	73	33	45.2%	28	0	73	28	38.4%	1,070
合計	225	6	219	132	60.3%	122	0	219	122	55.7%	5,156

注) (1)無効数はダイヤグラムがない、閉鎖した等の理由

(2)返信率①は、施設票のみの返信で、個人票が返送されていない施設、返信率②は個人票が記入されて返送されてきた施設

(3)調整施設は、小規模として送付したが、実際には大規模であった施設

資料3

表: 3-1

資料3

質問1基準

基準大	基準小
410	368
52.7%	47.3%

形態

形態: 病院	形態: 診療所	形態: 独立	形態: 他
590	167	6	11
76.2%	21.6%	0.8%	1.4%

病院: 単科	病院: 一般
469	109
81.1%	18.9%

表: 3-2

資料3

質問2設立主体

国立	106	13.6%
大学	13	1.7%
医療法人	518	66.5%
他法人	78	10.0%
個人	64	8.2%

表: 3-3

資料3

質問3ダイヤアその他

D&N	135	16.6%
NC	61	7.5%
なし	616	75.9%

表: 3-4

資料3

質問4開始年

年号	年	施設数
昭和	?	3
昭和	36	1
昭和	37	1
昭和	39	1
昭和	42	2
昭和	43	1
昭和	46	3
昭和	47	5
昭和	48	3
昭和	49	4
昭和	50	1
昭和	51	5

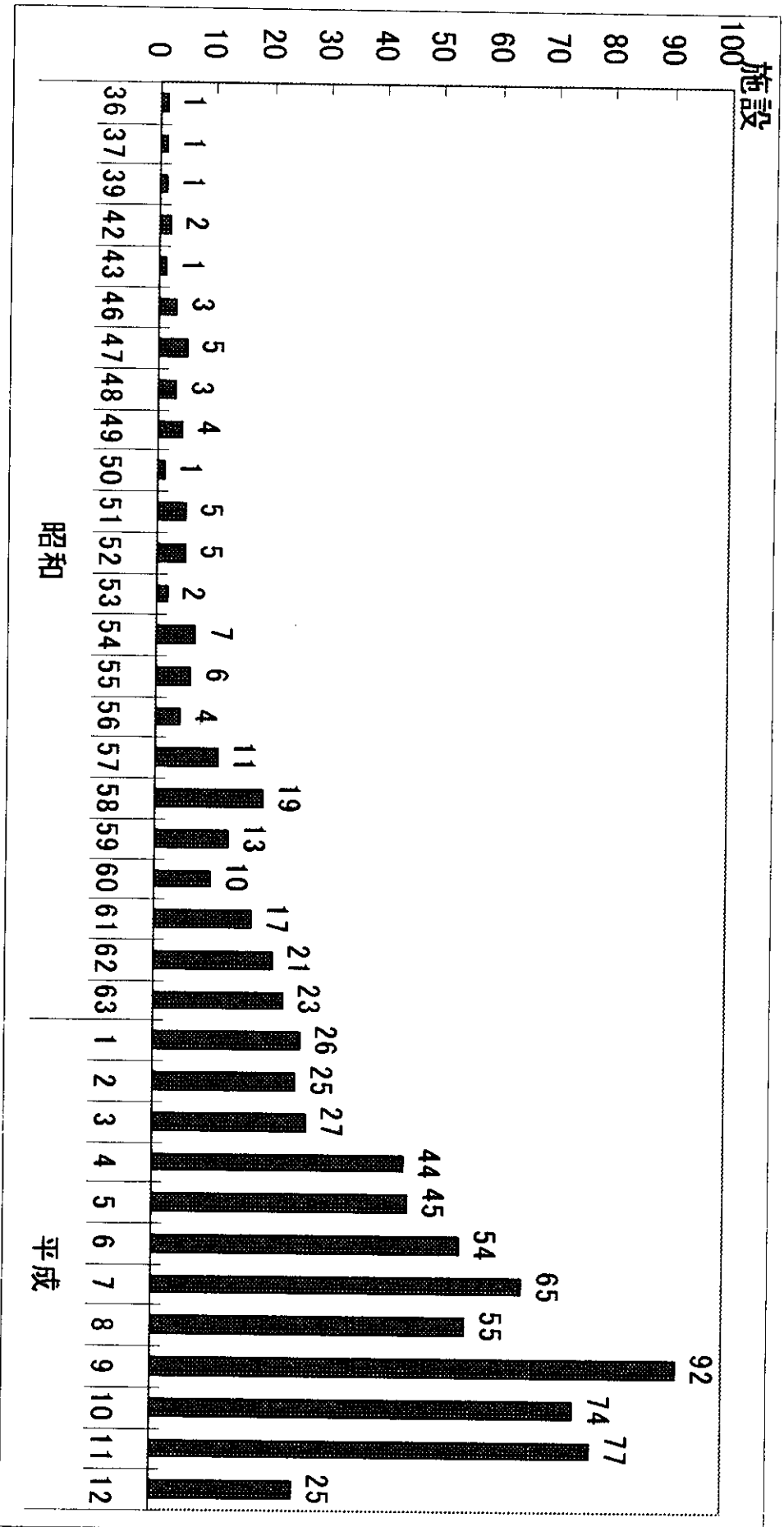
年号	年	施設数
昭和	52	5
昭和	53	2
昭和	54	7
昭和	55	6
昭和	56	4
昭和	57	11
昭和	58	19
昭和	59	13
昭和	60	10
昭和	61	17
昭和	62	21
昭和	63	23

年号	年	施設数
平成	?	5
平成	1	26
平成	2	25
平成	3	27
平成	4	44
平成	5	45
平成	6	54
平成	7	65
平成	8	55
平成	9	92
平成	10	74
平成	11	77
平成	12	25
?	?	2

図: 3-1

資料3

質問4開始年



表：3-5

資料3

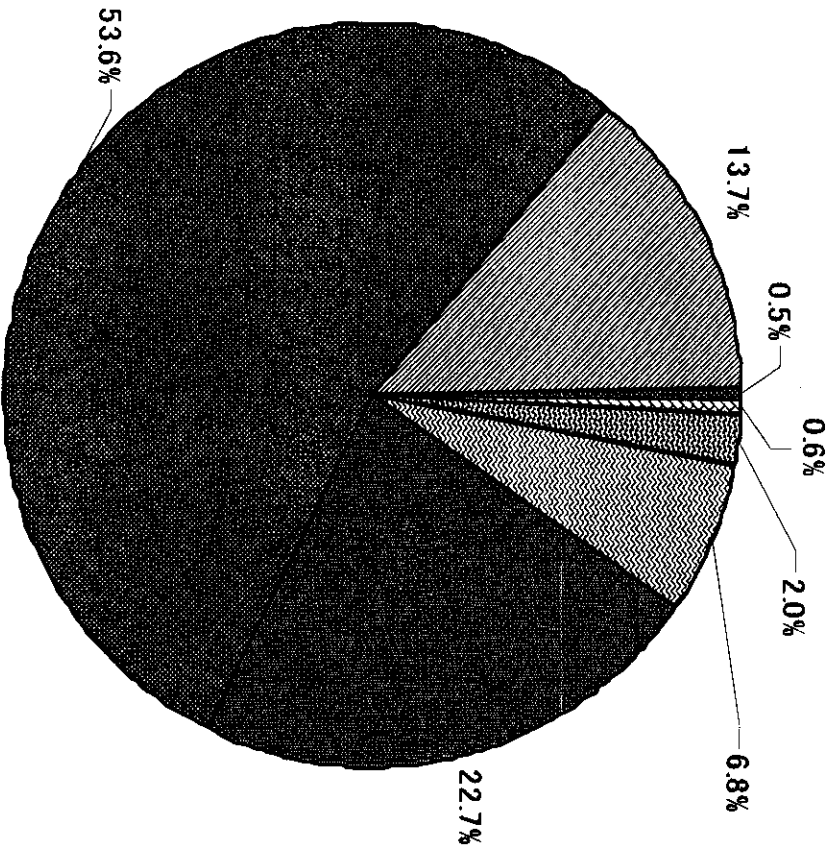
質問5実施日数

実施日数	施設数	
無記入	3	0.4%
1	5	0.6%
2	16	2.0%
3	53	6.8%
4	177	22.6%
5	419	53.4%
6	107	13.6%
7	4	0.5%

図：3-2

資料3

週あたりの実施回数



1日
2日
3日
4日
5日
6日
7日

表:3-6

資料3

質問7利用者の内容

区別なし	431	44.3%
精神病	429	44.1%
老人	15	1.5%
思春期	33	3.4%
知的障害	14	1.4%
薬物	25	2.6%
その他	25	2.6%

表:3-7

資料3

質問8 遠距離の人の通院時間

30分以内	1時間以内	1時間30分以内	2時間以内	2時間以上
43	237	246	169	81
5.5%	30.5%	31.7%	21.8%	10.4%

同 通院方法

徒歩	自転車	自動車	バス	電車	送迎	その他
174	86	249	352	532	156	30
11.0%	5.4%	15.8%	22.3%	33.7%	9.9%	1.9%

表:3-8

資料3

質問9利用期限の設定

期限	施設数	
設定なし	710	91.0%
無記入	5	0.6%
6ヶ月	32	4.1%
12ヶ月	15	1.9%
24ヶ月	11	1.4%
27ヶ月	1	0.1%
36ヶ月	5	0.6%
60ヶ月	1	0.1%

表:3-9

資料3

質問10実施プログラム

日常生活	516	10.3%
創作活動	750	15.0%
作業活動	388	7.8%
就業前	198	4.0%
集団療法	664	13.3%
レク	764	15.3%
社会参加	257	5.1%
スポーツ	744	14.9%
料理教室	714	14.3%